歳出予算事業概要書

			前年度当初予算	前年度現計予算	各課要求額	調整結果額	うち復活額	一般財源
款	05	農林水産業費						
項	01	農業費						
目	05	地籍調査費	42,582	42,453	46,525	46,525	0	0
大事業	080	地籍調査事業						
中事業	00		財源内訳	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
小事業	00			0	34,293	0	0	12,232
細事業	0							

所属課ｺｰﾄﾞ	20000000
所属課名	町民課（東郷支所）
内線番号	

実施計画			実施計画計上額
実施計画	部		
	章		
	節		
	細節		

1．事業の概要と必要性

土地に関する記録は、大部分が明治時代に作られたもので、土地の境界が不明確であり又、測量も不正確である。国土調査法(S26年)に基づき地籍調査を実施し、地籍簿・地籍図を法務局へ送付し、登記官の審査を受け土地登記簿、公図が改められます。
これにより、行政の様々な分野で活用され、更に税の不公平差が解消されます。
(概要)
全体面積　77．95㎢(内　要調査面積　73.19㎢)　H21年度末　40.55㎢完了
進捗率　55.4%
○要調査面積の内、旧羽合町12.22㎢(S32～41完了)　旧泊村　14.52㎢(S52～63完了)
ただし、旧東郷町は要調査面積　45.75㎢の内　13.81㎢完了(H21年度末)
進捗率　30.2%であり、事業の拡大を図り進捗率の向上が急務である。

2．根拠法令

国土調査法及び地籍調査作業規程準則外

3．用地の状況

4．基本計画との関連

【第1次総合計画】未来を創造する先駆的なまちづくり(都市機能の充実)

5．本年度の計画効果

《新規地区》
事業内容：一筆地調査～一筆地測量
○大字北福の一部　　調査面積　0.67㎢
○大字長和田、野花の各一部　　同　　0.67㎢
《継続地区》
事業内容：面積測定～地籍簿、地籍図作成
○大字方地、北福の各一部　実施面積　0．68㎢
○大字埴見、長和田の一部　　同　　0．66㎢

事業効果
1．土地境界を巡るトラブルの未然防止
2．登記手続きの簡素化・費用縮減
3．土地の有効活用の促進
4．各種公共事業の効率化･コスト縮減
5．災害復旧の迅速化
6．課税の適正化･公正化

目的別
性質別

節

区分		金額
4	共済費	269
7	賃金	1,906
8	報償費	972
9	旅費	28
11	需用費	1,328
12	役務費	175
13	委託料	41,687
14	使用料及び賃借料	
16	原材料費	
18	備品購入費	160
27	公課費	

本年度の財源内訳

財源	款	項	目	節	細節	金額
都道	14	02	04	01	032	34,293
	国土調査事業補助金					

6．財源の説明

全体事業費	46,525,000円(人件費を除く)
内補助対象事業費	45,724,000円
国庫補助金	45,724,000円×50%＝22,862,000円
県補助金	45,724,000円×25%＝11,431,000円
特別交付税	11,431,000円×80%　9,100,000円(補助残の80%参入)
町単独費	3,132,000円